

研究科の修了要件

【社会福祉学研究科社会福祉学専攻修士課程】

全科目区分の中から、特講・演習を含めて22単位以上履修、かつ社会福祉特別研究8単位の計30単位以上を履修する。社会福祉特別研究は必要な研究指導を受けた上で修士論文を提出し、本学大学院が行う修士論文の審査及び最終試験(口答試験)に合格しなければならない。

【教育学研究科児童教育学専攻修士課程】

基盤科目の必修8単位、専門科目の必修2単位、選択12単位以上、特別研究8単位の計30単位以上を履修する。特別研究は必要な研究指導を受けた上で修士論文を提出し、本大学院が行う修士論文の審査及び最終試験(口頭試験)に合格しなければならない。

【看護学研究科看護学専攻博士前期課程(修士課程)】

共通基盤科目のうち「看護理論」、「看護倫理」、「看護研究方法論Ⅰ」、「看護教育方法論」から2科目4単位以上を含み、共通基盤科目及び専攻研究科目の他領域の特論から計16単位以上履修する。専攻研究科目の何れかの領域の特論及び演習6単位、選択した領域の特別研究8単位の計30単位以上を履修する。特別研究は必要な研究指導を受けた上で修士論文を提出し、本学大学院が行う修士論文の審査及び最終試験(口頭試験)に合格しなければならない。

【看護学研究科看護学専攻博士後期課程】

共通基盤科目の必修科目6単位を履修する。専門科目から専攻する領域の特論2単位及び特別演習2単位、看護学特別研究6単位の計16単位以上を履修する。看護学特別研究は必要な研究指導を受けた上で博士論文を提出し、本学大学院が行う博士論文の審査及び最終試験に合格しなければならない。